

★ グランドオープン特集 第2弾 ★

この夏、1カ月間にわたり開催しました「ASO 田園空間博物館 グランドオープン」夏休み企画まつり」の様子を先月号に引き続き紹介します。

みんなで思う存分語った！

阿蘇の宝：

グランドオープンのフィナーレを飾る「語らね座談会」を8月27日、開催しました。

阿蘇の各地から約50名の方が総合案内所に集い、市長も交え、「私の好きな阿蘇」「子ども達に残していきたい阿蘇」をテーマに、阿蘇の草原、西蔵殿寺、二重峠の石畳など、思い思いの地域の宝について語り合いました。

また、環境省九州地区自然保護事務所の羽井佐さんから、環境省が取り組む草原再生プロジェクトについての説明もありました。

先人から受け継いだ大切な地域資源を守り育て、未来へと繋いでい

くことは、ASO 田園空間博物館の大きな取り組みです。今後もこのような座談会を開き、様々な地域の方々と語り合いながら、活動の輪を広げていきたいと思えます。

じかに聞く「阿蘇の民話に子ども達は夢中

8月18・22・26日の3日間、高橋佳也さん(宮地)の協力を得て、「阿蘇の民話」のお話し会を開催しました。総合案内所の研修室に集まった子ども達は、高橋さんが語る阿蘇の民話を夢中で聞いていました。

高橋さんは「今はテレビ等の機械的な情報伝達がほとんどで、じかに話を伝える機会が少なくなりました。民話を繰り返す機会が少なく、子ども達は自分達の身近な土地や歴史の話を受

け継ぎ、自分達も話を語り継いでいってほしい」と話していました。総合案内所には、阿蘇の民話等の本を用意しており、自由にご覧いただけます。お気軽に事務所までお尋ねください。

また、グランドオープン期間中、「僕らの阿蘇の宝物」をテーマに、小学生から募集した作文を10月末まで総合案内所に展示しています。是非、ご覧ください。



▲ASO 田園空間博物館のロゴマークに採用された作品



▲阿蘇のお菓子やお茶を囲み、ざっくばらんな雰囲気、座談会は行われました。



▲高橋佳也さんのお話熱心に耳を傾ける子ども達

ロゴマークが決まりました！



▲写真左から井芹さん、西川さん。井芹さんは現在、広報部会で活動されています。

8月27日、ASO 田園空間博物館のロゴマーク採用作品の表彰式がありました。応募作品の中から、阿蘇市永草の井芹大悟さんと友人の西川貫太郎さんの合作による作品が採用になりました。

井芹さんのコメント
世界一のカルデラの中にある阿蘇の活火山の持つ力強さと、その裾野や外輪山に広がる草原の緑をイメージしました。阿蘇の火祭りや火文字焼き、草原を維持するために必要な野焼きに共通する「火」がコンセプトです。

ASO 田園空間博物館 今後の催し

開催日	催し物
10/23(日)	阿蘇をさるく会(内牧)
11月上旬	農作業体験 収穫祭

※詳しくは総合案内所までお問い合わせください。

問合せ先

ASO 田園空間博物館総合案内所 (JR 阿蘇駅前) Tel: 35 - 5077 / まちづくり商工観光課 Tel: 22 - 3174